

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課  
 担当名: 国際連携担当  
 内線: 2718

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	誰でも国際交流埼玉版SDGs推進事業			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費	
事業期間	令和3年度～	根拠法令			針路分野施策	08	0801	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-7
1 事業概要	<p>スポーツやオンラインの活用により、国際交流へのハードルを低くし、希望する人に幅広く交流の機会を提供する。                      多様な文化や価値観に直接触れることで、多文化理解やグローバルな思考力を身に付けさせ、2030年以降の社会を支える子ども・若者を育成する。</p> <p>(1)国際スポーツSDGs推進事業                      事業完了に伴う執行残額 <math>\Delta 1,309</math>千円</p> <p>(2)姉妹友好州省との学校間交流等を通じたSDGs人材育成事業                      契約差金による減 <math>\Delta 70</math>千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア 国際スポーツSDGs推進事業 1,339千円</p> <p>イ 姉妹友好州省との学校間交流等を通じたSDGs人材育成事業 870千円</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア 国際スポーツSDGs推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内プロスポーツチームが実施する国際親善試合等に合わせ、スポーツ選手と県内の若者・子供たちが交流する機会(学校、病院、福祉施設等の訪問)を提供する。</li> </ul> <p>イ 姉妹友好州省との学校間交流等を通じたSDGs人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>姉妹友好州省と県の学生・高校生間のオンラインでの交流を通じてSDGsの普及を図り、若者ならではのSDGsの視点による地域課題解決を試みる。</li> <li>姉妹友好州省と県内学校のリアル・オンライン交流を実施し、地域課題の発見・解決策の提示や、海外との交流を通じた語学習得や多文化理解などができるSDGsの理念を理解した人材を育成する。</li> </ul> <p>(3)事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流への障害を取り除き、子ども・若者が広く国際交流に参加できるようになる。</li> <li>埼玉から世界に通じるSDGs人材を育成する。</li> </ul> <p>(4)補正予算の概要</p> <p>ア 事業終了に伴う執行残額の減額</p> <p>イ オンラインプログラムの契約差金の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分	事業主体: 県 負担区分: 県10/10								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 1,379$							$\Delta 1,379$	830
現計額	2,209							2,209	

## 事業内訳書

事業名	誰でも国際交流埼玉版SDGs推進事業		
単位事業名	国際スポーツSDGs推進事業	予算額	△ 1,309千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△439	—	食糧費の減
役務費	△300	—	通訳費用の減
使用料及び賃借料	△570	—	借上げ車代の減
合計	△1,309	—	

単位事業名	姉妹友好州省との学校間交流等を通じたSDGs人材育成事業	予算額	△ 70千円
-------	------------------------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△70	—	契約差金による減
合計	△70	—	